

学区住民の誰もが  
共に安心して  
暮らせる  
生活環境作り



平成30年 3月

第 54 号

編集発行  
口田学区町内連合会  
口田学区各種団体

# 口田学区町内連合会

口田学区自主防災会

## 研修で弱者救済の取り組み

災害時の弱者救済にどう取り組めばいいか。口田学区自主防災会（会長・越智兼光連合町内会長）が1月28日、特別養護老人ホーム「くちた園」（口田南一丁目）で、各町内会の防災担当者や民生委員、消防団関係者約100人を集めて、弱者救済を目的にした災害研修会を開きました。受講者らは救済の实地指導を受けるなど真剣に取り組みました。

広島県と広島市の災害担当者から「土砂災害警戒区域等の指定」、「災害時における要支援者の救済・救護方について」などをテーマに、講義を受けました。

3年前に起きた安佐南区の土砂災害を受け



災害時の要支援者の対応などの話を熱心に聞く参加者ら

て、新たに作成された「土砂災害警戒区域・土砂災害特別警戒区域」（口田小学区）のマップを基に、災害想定図が拡大している状況が示されると、参加者らはマップ図を食い入るように見つめます。そして講師は「住民の安心・安全な町づくりのためには、一人ひとりが防災意識を高める必要がある」と力説されました。

さらに、要支援者救済・救護に関する講義では、市防災士ネットワークの柳迫長三代代表世話人が災害弱者の救済方法などについて説明されました。災害弱者を①自分の身に危険が迫ったとき、それを察知する能力がない、または困難な人②さらに①を察知しても、適切な行動がとれない人③情報を受け取ることが出来ない人④情報を受け取っても適切な行動が出来ない人⑤と定義づけ、スライド写真や、体の不自由な人の救済・救護方法など対応のノウハウを实地に指導されました。

研修に参加された人らは「避難行動要支援者名簿（同意者リスト）の作成、避難計画（支援プラン）の策定、避難誘導担当者の指名などいざという時の対応が理解できた」と話されておりました。現在、広島市内で高齢者・身体障害者、知的障害者、精神障害者など要支援者で、個人情報外部提供に同意した人は1万2千人おられます。

また、県は2月23日午後7時から口田小体育館で、地区住民を対象にした「土砂災害警戒区域等の指定に係る説明会」を開催しました。参加者の多くが「自分の住んでいる地区が防災面でもう取り組みなくてはならないのか。現状把握ができた」と話されていました。

## 太田川矢口水門

### 5年かけてポンプ増設工事が完了

5年をかけて工事を進めていた太田川矢口水門（口田一丁目）のポンプ増設工事が今年3月ですべて完成し終える見通しとなりました。

平成25年、国土交通省が事業費30億円を投じて、ポンプ増設、建屋と貯水槽の改修などに取り組んでいました。新装なった建屋には従来の二基から一基増えたポンプ（排水能力は従来の約三倍）が据え付けられました。水門に隣接してJR芸備線が走っているため、貯水槽の地下埋設や建屋建設工事が難航。工事は5年を費やすことになりました。

同水門は平成22年7月の集中豪雨で、増水被害に遭遇。JR安芸矢口駅周辺の下矢口、沖矢口地区の住宅など78棟が床上、床下浸水の被害を受けた。この水門は本流の太田川が増水すると閉じられます。支流の矢口川、絵坂川を受け止める同水門は据え付けのポンプで、排水する仕組みになっています。

過去にも同様の被害に遭っているため、被災者を中心に水門補強の声が上がりました。地元（の訴えに、水門を管理している国土交通省も）ポンプの排水能力を高める」と、ポンプ増設工事に着手していました。

## 災害のない街づくりを目指す

口田学区町内連合会会長 越智 兼光

平素は連合会に対してご理解、ご協力賜り心より感謝申し上げます。平成29年度は天候に恵まれ大災害もなく平穏な1年が過ぎようとしています。県が進めている管内の土砂災害警戒区域の調査も終え、危険箇所を指定した防災マップが作成されました。いつ災害が起きても不思議ではない昨今、自助・共助・公助の原則を考慮して災害に強い口田学区の実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。ご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

# 青少年健全育成連絡協議会

## 一年をふり返って

一年が経つのは早いものです。あつという間に年間行事もすべて終え、卒業、入学シーズンを迎えます。口田学区のあいさつ運動、登下校時の見守り活動等多くの心ある方々の協力を得て、何事も無く年度末を迎えられます。心より深く感謝申し上げます。

新年早々1月14日に可部町で発生した「通り魔殺傷事件」には大変ショックを受けました。被害者の75歳の男性は亡くなり、20歳の男性は軽傷を負うという残酷な事件でした。亡くなられた方は我々と同じように毎日子どもの見守り活動をしておられた人で長年の地域活動で多くの

人々に親しまれている人でした。私たちと同じ気持ちで活動された同志として大変心を痛めています。衷心よりご冥福をお祈りいたします。

二度とこのような事件が起きないよう、安心・安全な住みよい地域づくりと子どもたちの見守り活動に一層の注意を払いたいと思えました。

私達は活動の基本理念として「地域の子どもたちは地域で育てる」をモットーに取り組んでおり、今後その理念は変わりません。地域の皆様には色々な情報提供や相談、アドバイス等、ご教示ご指導くだされば幸いです。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。

(伊藤)

# 体育協会

## 学区行事の結果報告

◎第37回ゲートボール大会  
優勝 連合(上小田南、中小田)▽  
二位 小田▽三位 下矢口

◎第16回親善ゴルフ大会  
ネット優勝 高橋宣雄▽二位 小嶋行雄▽三位 川野泰子

◎第7回ベタンク大会  
優勝 梅園▽二位 下小田▽三位 ふじランド

◎第29回ミニサッカー大会  
優勝 上矢口▽二位 上小田西▽三位 ふじランド

以上の4競技をもちまして29年度競技(11競技12種目)全てを終了しました。選手、役員のみなさんありがとうございました。参加された町

内会の会長さん、体育委員の皆さんには感謝いたします。ご苦勞様でした。

## 今年1年を終えて

体協行事の競技種目を毎年変わりになく実施しておりますが、専門的な競技には参加者が限られていて、町内会対抗は非常に難しくなっています。半面、軽スポーツの競技にはたくさんの方の参加があります。

これからの体協行事は誰でも簡単に参加できる軽スポーツを中心にしたいと考えています。体協日より等に紹介しますので自分に合った競技をみつけて参加してください。

(村井)

# 防犯組合

## 減らそう犯罪

2月3日に安佐北福祉センターで開催された「安佐北区自主防犯パトロール隊研修会」へ参加しました。「めざそう!安心・安全日本」をテーマに、地域での防犯カメラ設置の推進や子ども見守り活動などの講話を聴き、防犯意識を高めることができました。

県内の犯罪情勢は、平成15年以降毎年着実に減少しています。ただ、特殊詐欺被害は後を絶たないのが現状です。

犯罪を減らすためには、顔と顔を合わせるコミュニケーション作りが一番大切だと考えています。日常生活に密着した人と人のつながりこそ

が「豊かな町づくり」「地域の安全」の第一歩ではないでしょうか。

私たちの地域では、全ての町内会や自治会で防犯パトロールや児童の見守り活動が実施されています。日頃の積極的な活動に対し、深く感謝しています。こういった活動を継続しながら今後も地域活動に役立てていきたいと考えています。

一年を振り返ってみますに、何もわからず始まった防犯組合の活動でしたが、役員の皆様を支えられながら行事、活動に関わることができました。ありがとうございました。

(垣内)

# 公衆衛生推進協議会

## 献血協力に感謝

平成29年度二回目の献血は2月18日(日)に口田郵便局前で実施し多くの参加者の協力を得ました。有難うございました。

内訳は参加人数85人、このうち採血に感じられた人は69人、何らかの理由で採血できなかった人が16人おられました。

血液センターによると、2月は一年間で最も血液が不足することです。口田小学校区においても「少しでも協力しよう」と、小学校や保育園にチラシを持参して保護者への協力をお願いしました。この時期は寒い日が続きます。そこで、献血に

もてなしを行いました。

また、当日は、フレスタ矢口店前や矢口駅前前で献血参加の呼び込みを行うと同時に、広報車で地域を回るなど協力の呼びかけも実施しました。

ここ数年、献血参加者は横ばい傾向にあります。その要因は薬の服用、年齢や体重制限など条件のハードルが設けられたことが考えられています。血液は現在でも人工的に作ることもできません。健康な方で条件をお願ひします。

(栗本)



# 子ども会育成協議会

## 一年間を振り返って

振り返ると一つひとつの行事にたくさん思い出があり、多くの方々のご協力により子どもたちがさまざまな事を学び成長を感じた一年でした。無事活動を終える事が出来き感謝いたします。

これからも地域の皆様とつながり、役員同士協力しあい、子どもたちの成長を見守る育成会でありたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。(機会)

◎4月 スポーツ開校式(やる気にあふれた子どもたちにエネルギーをもらいました)

◎5月 プレイパーク in 大人の隠れ家(天候にも恵まれ地域の方々の

## 歌と笑いの出前講座

2月9日に口田集会所で出前講座が開催され、講師に一人芸人の真田決(またきます)氏をお招きして楽しいひと時を過ごしました。ペットボトルのふたを巧みに操って童謡「叱られて」などを演奏して会場を沸かせました。

圧巻は口上のバナナの叩き売り。バナナの房を持ち上げ、得意の会話で「三百、二百、百円」と値引きし、会場もつられて「買った」と声をあげた途端、「ハイ千円」と切り返します。乗せられた会場は大爆笑が起こりました。買わされたバナナは会場で配られるなど終始にぎやかな雰囲気になりました。

## 生活援助研修に参加して

生活援助員って何? 「生活に支援が必要な高齢者のお宅へ訪問し、調理・掃除・洗濯・買い物代行等のサービスを行うことです。

広島市介護予防事業の一つです。口田女性会から5人が二日間の研修に参加。筆記と実技試験に挑みました。全員合格でした。

高齢化社会に向けて少しでも役立てられればと思っています。研修は「駅弁コネクトハーツ」の協力を得ています。研修を受けてみようと思われる方は女性会に相談してください。(中平)

ご協力により楽しい時間を過ごせました。公民館まつりでは今年度もメダカが人気でした)

◎6月 春季競技大会(スーパードッジボール)

◎8月 親子ふれあいのつどい(中学生ボランティアの方々にお手伝いして頂き助かりました)

◎9月 奉仕の日と子供会バザー

◎11月 プレイパーク in 大人の隠れ家(ビザ作りで盛り上がりました)▽三学区球技大会(今年度落合小、役員も審判担当となり取り組みました)

◎2月 スポーツ開校式▽安佐北区子ども会球技大会(スーパードッジボール)

# 口田学区老人クラブ連合会

## 総会準備に向けた思い

上矢口さわやかクラブでは、この時期は今年度事業をほぼ終えています。今年度事業も順調に実施でき、財政面でもほぼ予算通りとなり、健全財政を維持しております。年度末には監査がありますが、そこで指摘事項があれば、新年度の計画へ反映していきたいと思っております。

そのあと総会を控えており、事業計画、予算案の策定に入ります。これから開く役員会で皆さんのアイデアをもとに、議論を重ねて構想を固めていきます。

平成30年度で、当クラブは創立20周年を迎えます。総会では交流会を兼ねて実施しておりますが、ささやかに

ながらも心温まる思い出に残る総会、交流会となるよう趣向を凝らしたいと考えています。会員数99名のクラブですが、皆さんは郷土を愛する気持ちが強く会員相互のコミュニケーションも円滑でクラブの行事にも積極的に協力してくださり、素晴らしいクラブだと感じております。このような風土は一夜にしてなるものではなく、この会を育ててこられた歴代の役員さんをはじめ会員の皆様のおかげです。感謝すると共に、伝統を次世代に引き継いでいく責任を痛感しています。(上矢口さわやかクラブ会長 井川)

# 消 防 団

## 年末警戒に出動

消防団は12月27日に広島県消防学校で特別警戒の出動式典に出席し、30日までの4日間、防災パトロールを実施しました。矢口、小田の消防車二台で「火の用心」など広報し、学区内を巡視しました。

火災は各地で起きています。幸い管内では火災もなく皆様の防災意識の高さを感じました。特に今冬は寒さの厳しい日が続きましたが、自分の身は自分で守る自助の精神で取り組んで欲しいと思います。「ストロブの前に燃えやすいものを置かない、こまめに換気する」など、火災に遭わないよう注意しましょう。

## 消防出初め式にぎわう

新年1月5日に広島市消防出初め式が旧広島市民球場跡地で行われ、車両、徒歩部隊が行進しました。また、公開訓練では、ヘリコプターの救助訓練、ポンプ車20台の一斉放水など披露しました。

ヘリ救助の訓練は出初め式の目玉セレモニーです。飛来したヘリが隣接ビルの上空でホバリング。機内から命綱に結ばれた隊員がスルスルとビル屋上に着地します。救助者の救助も圧巻です。命綱と連結し、上空のヘリに見事に引き上げられると、会場を埋めた多くの見物人は本番さながらの迫真の訓練に大きな拍手を送っていました。(濱田)

# 社会福祉協議会

## 人気を呼んだ福祉バザー展

地域の善意で寄せられた提供品を販売し、その売り上げで地域の福祉事業を推進する「ふれあい福祉バザー展」が2月4日、口田小学校体育館で開催され、多くの買い物客で賑わいました。

各町内会を中心に寄せられた提供品は4,609点にのぼりました。体育館いっぱいには広げられた販売コーナーは「日用品雑貨」「食器類などの日用品」「電化製品」「食料品」「衣料品」「手づくり品」、それと縫いぐるみの小物や文具類などセットにした「百円均一品」。いずれも市販の半額を目安に値札が付けられています。

天気にも恵まれたこともあって、午後1時30分の開店前から買い物客が長い列を作るなど、人気は上々です。オープンと同時に、買い物客がなだれ込み、お目当ての商品を買いあさる風景が見られました。いち早く売り切れたのは「食料品」と洗剤やタオルなどの「日用品雑貨」コーナーでした。

特に、ぬいぐるみ・おもちゃ・文具などをセッとした「100円均一品」コーナーでは品定めに悩む親子連れや子ども達の姿でにぎわいを演出していました。初めてこのバザーに訪れたという女性客は「微笑ましい買い物客で、本当に楽しい」と感心しました。

提供品を集めていただいた15町内会の皆さん、口田小児童の皆様、本当にありがとうございました。今年の総売上高は現金のご寄附8,500円を含め271,900円でした。行友清治実行委員長は「商品の売

れ残りを少なくしよう。多く残れば提供いただいた皆様は失礼と思い、バザー後半は商品を組み合わせたセット販売に注力した。結果として売上高も昨年並みを維持できた」と胸をなでおろしていました。

地域の皆様方の福祉に対する温かいお心を感じています。ご協力いただいた役員はじめ地域の皆様方に衷心より厚く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。売上金は地域福祉事業推進のための浄財として大切に活用させていただきます。

### お年寄りや園児の交流会

#### 歌や踊り、深まり続ける感動の絆

口田地区社協は口田保育園児と地域のお年寄りとの交流事業を推進しています。今年度も「鯉のぼり会」(5月)、「七夕会」(7月)、「口田福祉祭り」(10月)、「クリスマス会」(12月)を実施してきました。お年寄りは「今は園児との交流は欠かせない」と生き甲斐を主張すれば、園児も「お年寄りとの遊びは楽しい」と、交流を楽しんでおられます。

とくに、昨年12月12日、ふじランド集会所で開催された「クリスマス会」は、地域のお年寄りや口田保育園児ら約70人が集いました。園児たちが歌と楽器演奏を披露した後、お年寄りや園児の交流が始まりました。大きな手と小さな手が触れ合う「手遊び」に興じるなど心温まる雰囲気味わいました。

2月23日開催の「ひなまつり会」で今年度最後の交流会となりました。園児たちが歌や踊りを披露すればお年寄りらも「あさきたの歌」を歌い始め、たちまち会場いっぱいには歌声が響き、交流の輪は広がっています。

きます。孫のような園児たちと接したお年寄りの表情はとても明るく微笑ましい雰囲気を醸し出していました。

### 介護予防教室

#### 人気呼ぶ、いきいき体操

口田ふれあいセンターでは、昨年1月から毎週木曜日、介護予防教室の一貫として「いきいき百歳健康体操」を行っています。お年寄りに無理のない、およそ30分間の体操ですが、昨年9月から始まった市の「いきいきポイント事業」とも相まって、体操人気盛り上がりを見せています。

「気軽に取り組める体操」という歌い文句がお年寄りらを引き付けました。当初は午後のみ実施していましたが参加者が増えてきて、ふれあいセンターでは手狭になりました。午前の部を追加して対応に当たると利用者が増え続けます。

さらに、9月から広島市の「いきいきポイント事業」が始まると、利用者は急増。遂には会場を増設する必要に迫られました。今では地域内4か所の集会所が「いきいき百歳健康体操」の会場に充てられています。主催する口田社協は「この一年間の参加者数はふれあいセンターだけでも800名を超える盛況ぶりです。どうか、健康体操を通じて皆さんが誘い合わせて参加してみてください」と話されています。



手軽さが受けて、参加者が増え続けている「いきいき百歳健康体操」

## 配食サービスの日程

月	1回目	2回目
3月	13日(火)	27日(火)
4月	10日(火)	24日(火)
5月	鯉のぼり会	22日(火)
6月	12日(火)	26日(火)

※鯉のぼり会 5月9日(水) (口田保育園児との交流)

※行事のある時は、一般の配食サービスは行いません。

### お知らせ

口田地区社会福祉協議会は新年度スタートに向けての会議日程を次の通り決めました。  
4月9日(月) 第一回常任理事会  
(ふれあいセンター、午後7時半から)  
4月13日(金) 福祉リーダー研修会  
(口田集会所、午後7時半から)  
5月18日(金) 理事総会  
(口田南集会所、午後7時半から)

30年度の主な行事の日程をお知らせいたします。

- ▽車イス・アイマスク体験会 6月2日(土)
- ▽敬老会 9月16日(日)
- ▽福祉まつり 10月20日(土)
- ▽福祉バザー 31年2月3日(日)

### 愛の灯 善意募金

★この募金は、口田地区の福祉活動に活用させていただきます。  
★香典返し、見舞返し等の虚礼を廃止し、社会福祉のために、あなたの善意をお寄せ下さい。

口田体協グラウンドゴルフ部

社会福祉協議会会長 伊藤 昭善  
◎募金振込先  
JA広島口田支店 口座番号0296920  
口田郵便局 口座番号15190-31497851